

# 平成29年度 訪問看護関係事業報告

健康福祉部 長寿社会課

## 地域医療介護総合確保基金を活用した介護人材確保対策推進補助事業

### ◆提案内容

#### ○奈良県訪問看護ステーション協議会実施事業

##### 1. 訪問看護ステーション連携等支援事業

【事業目的】訪問看護ステーション間や他職種との「顔の見える」連携等を支援し、在宅医療提供体制の充実を図る。

【実施内容】①訪問看護相互連携事業（1回開催、32名参加）

・訪問看護ステーション間の連携を図るための合同研修・資料の作成  
人材確保の共同広報等の実施

②多職種との連携会議の開催（1回開催、60名参加）

・多職種と顔の見える連携会議を行うことにより地域包括ケアシステムにおけるそれぞれの役割について事例検討の実施

③管理者研修会（4回開催、206名参加）

・STの基盤整備や経営安定につながる研修会の実施

---

##### 2. 訪問看護教育ステーション支援事業

【事業目的】各々の小規模な訪問看護ステーションでは、解決できない課題を解消するために、訪問看護ステーションを支援する。

【実施内容】①訪問看護教育ステーション事業（3回開催）

・専門的な知識を必要とする訪問看護サービスについて、より充実した訪問看護を行えるように相互支援を行う。地域住民、多職種から電話、メール、面談による相談等に対して助言・指導を行う

②訪問看護支援事業

・県内の訪看STと連携を図り情報の共有と支援体制の構築を図る。

#### ○奈良県看護協会実施事業

##### 1. 地域包括ケアのための看護・介護等多職種連携キャリアアップ支援事業

【事業目的】地域包括ケアを進めるためには、看護・介護等多職種のお互いの業務に対する理解とケアサービス利用者に関する情報の共通理解が必要である。職種間の連携・協力を強化するための人材育成と、顔の見える関係を構築する。

【実施内容】①顔の見える連携を目指した地域包括ケアシステムの継続と実現  
研修会・交流会（3回開催、239名参加）

②自然な看取りケアを学び多職種と連携・協働する交流会  
（2回開催、92名参加）

③地区支部毎のネットワークづくり交流会（3回開催、137名参加）